

わいわい!! コンテナ(佐賀)

“空き地が増えれば街が賑わう”を合い言葉に始まった、空き地の価値を検証するための社会実験として佐賀市で実施。事業主体は佐賀市街なか再生会議(事務局NPO法人まちづくり機構ユマニテさが)。2012年1月末まで実施した社会実験『わいわい!!コンテナ1』は、およそ8ヶ月間の実施期間中、延べ15,000人が利用。その後、「わいわい!!コンテナ2」が開始民有地を活用し、街なかで誰もが自由に楽しむことができる「空き地リビング」(利用無料)もあります。



<http://www.waiwai-saga.jp/>

北加賀屋みんなのうえん (大阪市北加賀屋)

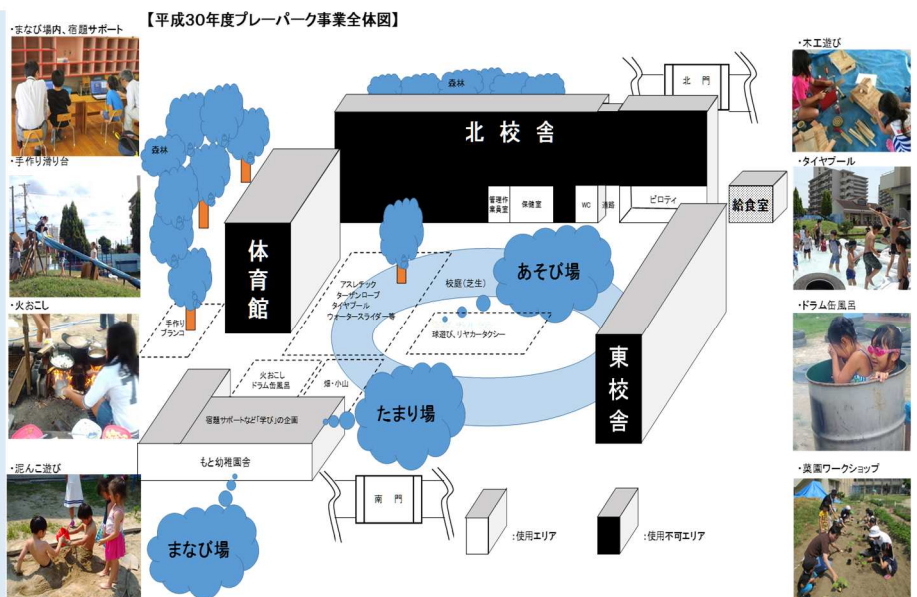
民間企業が中心となり民有地にアートやデザインの創造力でまちを活性化する「北加賀屋クリエイティブビレッジ構想」が2009年に開始。日々の農作業のなかで“あったら良いな”と感じた設備や道具、チームの看板や農園の象徴となるようなアート作品など、アーティストやクリエイターと協働した遊休地を活用したコミュニティ農園「北加賀屋クリエイティブファーム」(みんなのうえん)がスタートしました。民間企業による地域創生・社会貢献事業の一環で実施しており、行政の補助金には頼っていないのが特徴です。



<https://www.facebook.com/minnanouen/>

西成ブレーパーク (大阪市西成区)

ブレーパークとは、子どもが「自分の責任で自由に遊ぶ」をモットーに、既存の公園では禁止されているような火や水を自由に使うことや木のぼりや穴掘り等、子どもがやりたい、遊びたいと思うことを可能な限り自由に行えることを目指した遊び場です。全国の冒険遊び場の取り組みがその始まりとされています。西成区では、公私協働でつくる、子どもの居場所事業として、平成26年度に始めました。旧小学校跡地を活用した事業で、プロポーザル方式で選ばれた業者と地域が協働しながら実施しています。



<https://www.jyagapi-park.com/>